

日本郵船 (9101)

【特色】海運で国内首位。陸空運強化、傘下に郵船ロジ、日本貨物航空。コンテナ船は18年4月事業統合

先週終値 **7,770円** 年初来 +223.48% TOPIX 2000.81 (+9.98%) コンセンサスレーティング (3.7)

今週更新されたデータ: 業績推移(P1)



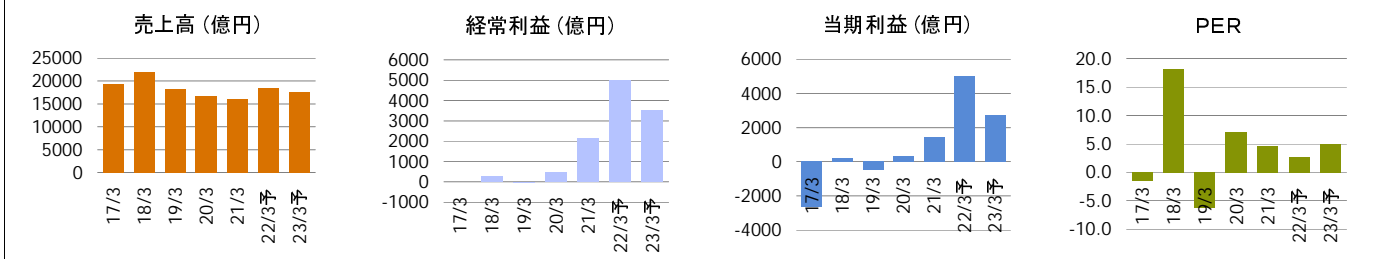
業績推移(連結)

2021年10月22日

前回に比べ上方・下方修正された項目がハイライトされています。グラフの予想は東洋経済のデータを元に作成

単位=百万円

	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS(円)	1株配(円)	PER(倍)
21/03	2021-05-10	1,608,414	71,537	215,336	139,232	824.55	200	4.6
22/03								
会社予想(前回)	2021-08-04	1,850,000	150,000	500,000	500,000	2960.4	700	2.6
	2021-07-01	1,800,000	130,000	370,000	350,000	2072.8	200	2.6
東洋経済	2021-08-16	1,850,000	150,000	500,000	500,000	2940.2	700	2.6
コンセンサス(前回)	2021-10-22	1,867,402	164,608	620,130	573,854	3475.8	802.64	2.3
	2021-10-15	1,867,402	164,608	620,130	573,854	3475.8	802.64	2.2
23/03								
東洋経済	2021-08-16	1,750,000	110,000	350,000	270,000	1587.7	400	4.9
コンセンサス	2021-10-22	1,775,624	120,194	327,428	296,556	1698.3	453.72	4.5



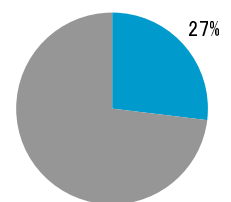
四半期の業績

2021年8月4日

単位=百万円

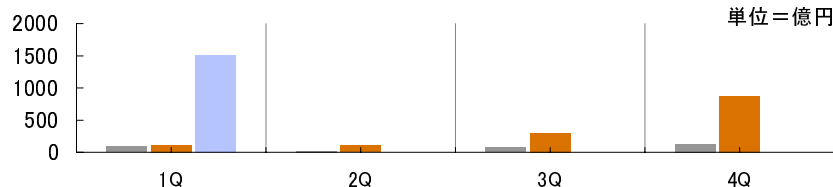
四半期	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
21/03 4Q	5/10/2021	462,471	23,584	93,250	86,868
22/03 1Q	8/4/2021	504,611	53,000	153,620	151,095
	(前四半期比)	9.1%	124.7%	64.7%	73.9%

今期会社計画に対する売上高達成率



四半期の当期利益

■ 20年03月期
■ 21年03月期
■ 22年03月期



日本郵船 (9101)

コンセンサスレーティング (3.7)

【特色】海運で国内首位。陸空運強化、傘下に郵船ロジ、日本貨物航空。コンテナ船は18年4月事業統合

スーパー業績診断

2021年 10月 22日

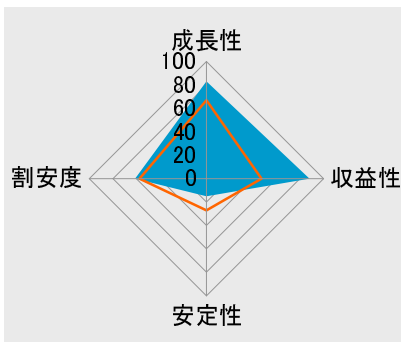
- 成長性の分析 売上高は落ち込む年度が多く、売り上げの伸び率は一定していません。しかし、今期の売上高の伸びは他社平均よりもやや高くなるのが期待されます。今後の売上高の伸びは現在と大きな変更は予想されません。
- 収益性の分析 過去の収益率にはかなりのバラツキがみられます。今期の収益性は他社平均よりはやや低くなるのが予想されます。今後の収益性は現在と大きな変更は予想されません。

比較分析

2021年 10月 22日

上場全3848社対比

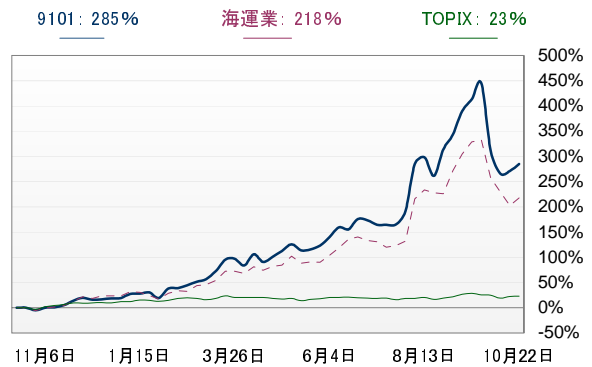
成長性 = 83点
(同業種平均 = 67点)
収益性 = 88点
(同業種平均 = 47点)
安定性 = 15点
(同業種平均 = 27点)
割安度 = 61点
(同業種平均 = 57点)
得点(1~100点) = 62点



※上記のグラフはページ3の点線枠内のデータを元に作成されています

52週間TOPIX・業種相対比較

2021年 10月 22日

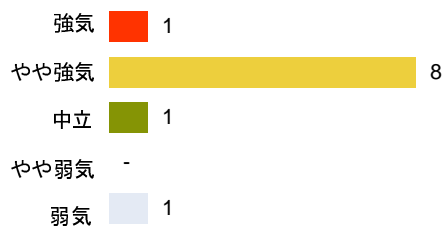


ロイター コンセンサス レーティング

2021年 10月 22日

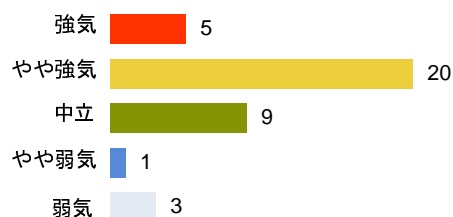
日本郵船 (9101)

コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 3.7



オリジナル業種分類 海運業全体 (15社)

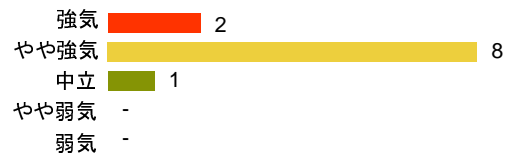
コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 3.6



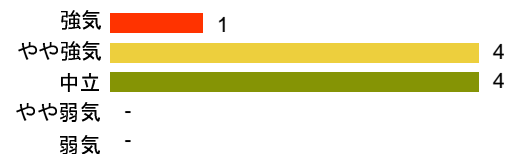
1週間前 平均スコア: 3.7



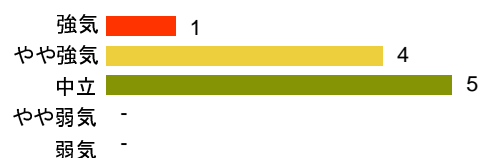
1ヶ月前 平均スコア: 4.1



3ヶ月前 平均スコア: 3.7



6ヶ月前 平均スコア: 3.6



日本郵船 (9101)

コンセンサスレーティング  (3.7)

【特色】海運で国内首位。陸空運強化、傘下に郵船ロジ、日本貨物航空。コンテナ船は18年4月事業統合

同業種比較

各指標のランクは海運業全15社との比較によるものです。またページ内の5社と比較して最も数値が高い項目はフォントが赤く表示されます。

		日本郵船(9101)	商船三井(9104)	川崎汽船(9107)	NSU海運(9110)	飯野海運(9119)	同業種平均	
上場全銘柄比較	総合点							
	成長性 得点	83点 (△0)	85点 (△0)	65点 (△0)	78点 (△0)	28点 (△0)	67点 (△0)	
	収益性 得点	88点 (△0)	76点 (△0)	70点 (△0)	80点 (△0)	53点 (△0)	47点 (△0)	
	安定性 得点	15点 (△0)	14点 (△0)	15点 (△0)	19点 (△0)	13点 (△0)	27点 (△0)	
	割安度 得点	61点 (▼1)	61点 (▼1)	52点 (△0)	77点 (△0)	67点 (△0)	57点 (▼1)	
株価	先週終値	7,770円	6,560円	5,060円	3,625円	538円	2,519円	
	年初来	223.48%	108.25%	139.58%	159.86%	25.41%	79.99%	
	コンセンサス・レーティング	★★★★☆(3.7)	★★★★☆(3.8)	★★★☆☆(3.0)	★★★★☆(4.0)	★★★★★(5.0)	★★★★☆(3.9)	
同業種比較	売上高(予) (百万円)	1,850,000 (1位)	1,100,000 (2位)	630,000 (3位)	150,000 (4位)	92,000 (5位)	269,573	
	営業利益(予) (百万円)	150,000 (1位)	35,000 (2位)	4,000 (5位)	19,000 (3位)	4,500 (4位)	14,626	
	経常利益(予) (百万円)	500,000 (1位)	350,000 (2位)	275,000 (3位)	17,500 (4位)	5,000 (5位)	76,877	
	当期利益(予) (百万円)	500,000 (1位)	335,000 (2位)	265,000 (3位)	15,000 (4位)	8,000 (5位)	75,091	
	配当利回り率(予)	9.01% (1位)	8.38% (2位)	0.00% (12位)	5.24% (3位)	4.28% (4位)	2.76%	
	時価総額 (百万円)	1,321,327 (1位)	791,326 (2位)	475,327 (3位)	86,893 (4位)	58,588 (5位)	188,500	
	成長性	売上高成長率(予)	15.0% 4位	11.0% 6位	0.7% 15位	8.3% 9位	3.5% 13位	10.8%
		営業利益成長率(予)	109.7% 9位	760.0% 2位	118.8% 7位	182.1% 4位	-34.1% 14位	268.0%
		EPS成長率(予)	259.1% 5位	272.0% 4位	143.8% 8位	144.7% 7位	4.5% 13位	220.1%
	収益性	営業利益率(予)	8.1% 4位	3.2% 8位	0.6% 12位	12.7% 2位	4.9% 6位	27.9%
		ROE(予)	74.9% 2位	47.9% 3位	83.8% 1位	15.6% 5位	10.0% 7位	56.2%
		ROA(予)	23.5% 2位	16.0% 4位	27.2% 1位	5.5% 6位	3.3% 7位	18.2%
	安定性	流動比率(実)	99.3% 9位	78.3% 11位	101.8% 8位	122.4% 5位	67.2% 13位	136.4%
		自己資本比率	31.4% 10位	33.4% 6位	32.4% 9位	35.6% 5位	32.5% 8位	35.7%
		有子負債比率	129.0% 6位	145.0% 8位	149.0% 9位	150.0% 10位	165.0% 11位	52.1%
割安度	PER(予)	2.6 3位	2.4 2位	1.8 1位	5.8 4位	7.3 7位	2.5	
	PBR(予)	2.0 13位	1.1 11位	1.5 12位	0.9 8位	0.7 7位	1.4	
	EV/EBITDA(予)	8.3 6位	14.2 11位	137.9 13位	5.5 4位	11.4 10位	42.9	
		日本郵船(9101)	商船三井(9104)	川崎汽船(9107)	NSU海運(9110)	飯野海運(9119)	同業種平均	

日本郵船 (9101)

コンセンサス
レーティング



【特色】海運で国内首位。陸空運強化、傘下に郵船ロジ、日本貨物航空。コンテナ船は18年4月事業統合

四季報速報

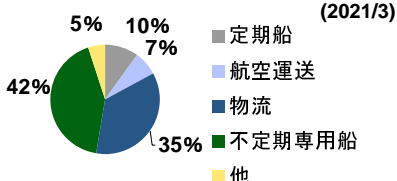
2021年9月16日更新

【日本郵船<9101> (四季報先取り)日本郵船】

【急伸】ばら積み船や自動車船が復調。持分法のコンテナ船は輸送需要が旺盛なうえ、港湾混雑も重なり需給逼迫。運賃が想定外の高騰。下期一服しても経常益は空前の高水準。子会社株売却特益。大幅増配。

【大投資】LNGを燃料とする自動車船12隻建造決定。25年度から4年かけて竣工させ、CO2排出削減。投資資金は低炭素への移行を目的とした債券発行などで調達。

■予想数値や記事内容は当記事作成段階のものであり、後発事象等により9月17日発売の『会社四季報』（2021年4集「秋号」）と異なる場合があります。

会社概要	企業概況	株主構成																				
<p>【住所】 東京都千代田区丸の内2-3-2 【電話】 03-3284-5151 【URL】 https://www.nyk.com/ 【従業員数】 34,695人(連) 1,267人(単) 【社長】 長澤 仁志 【公開】 1949年05月 【平均年収】 955万円 【設立】 1885年09月 【平均年齢】 40才</p>	<p>【特色】海運で国内首位。陸空運強化、傘下に郵船ロジ、日本貨物航空。コンテナ船は18年4月事業統合</p> <p>【急伸】ばら積み船や自動車船が復調。持分法のコンテナ船は輸送需要が旺盛なうえ、港湾混雑も重なり需給逼迫。運賃が想定外の高騰。下期一服しても経常益は空前の高水準。子会社株売却特益。大幅増配。</p> <p>【大投資】LNGを燃料とする自動車船12隻建造決定。25年度から4年かけて竣工させ、CO2排出削減。投資資金は低炭素への移行を目的とした債券発行などで調達</p>	<p>【株主】【単】91,310名<21/3> 万株(%)</p> <table border="1"> <tr><td>1) 日本マスター信託口</td><td>1,555 (9.1)</td></tr> <tr><td>2) 日本カストディ信託口</td><td>931 (5.4)</td></tr> <tr><td>3) 三菱重工業</td><td>410 (2.4)</td></tr> <tr><td>4) 明治安田生命保険</td><td>344 (2.0)</td></tr> <tr><td>5) 日本カストディ信託口7</td><td>300 (1.7)</td></tr> <tr><td>6) 東京海上日動火災</td><td>289 (1.7)</td></tr> <tr><td>7) バンク・オブ・ニューヨーク・メロ</td><td>262 (1.5)</td></tr> <tr><td>8) ステートストリートBウエストト</td><td>245 (1.4)</td></tr> <tr><td>9) 日本カストディ信託口5</td><td>242 (1.4)</td></tr> <tr><td>10) 日本カストディ信託口6</td><td>215 (1.2)</td></tr> </table> <p><外国> 34.6% <浮動株> 17.7% <投信> 10.2% <特定株> 28.5%</p>	1) 日本マスター信託口	1,555 (9.1)	2) 日本カストディ信託口	931 (5.4)	3) 三菱重工業	410 (2.4)	4) 明治安田生命保険	344 (2.0)	5) 日本カストディ信託口7	300 (1.7)	6) 東京海上日動火災	289 (1.7)	7) バンク・オブ・ニューヨーク・メロ	262 (1.5)	8) ステートストリートBウエストト	245 (1.4)	9) 日本カストディ信託口5	242 (1.4)	10) 日本カストディ信託口6	215 (1.2)
1) 日本マスター信託口	1,555 (9.1)																					
2) 日本カストディ信託口	931 (5.4)																					
3) 三菱重工業	410 (2.4)																					
4) 明治安田生命保険	344 (2.0)																					
5) 日本カストディ信託口7	300 (1.7)																					
6) 東京海上日動火災	289 (1.7)																					
7) バンク・オブ・ニューヨーク・メロ	262 (1.5)																					
8) ステートストリートBウエストト	245 (1.4)																					
9) 日本カストディ信託口5	242 (1.4)																					
10) 日本カストディ信託口6	215 (1.2)																					
<p>連結事業のセグメント別売上比率 (2021/3)</p> 																						

Copyright © 2021 Refinitiv. All rights reserved. Refinitiv (リフィニティブ) から書面による事前承認を得ることなく、フレーミング又はこれらと同等の手段によりリフィニティブ・コンテンツをコピー、再出版、再配信又は引用することは禁止されています。リフィニティブ (Refinitiv) 及びリフィニティブのロゴは、世界中のリフィニティブ・グループ各社の商標であり、かつ登録商標です。【ご注意】 このレポートは、リフィニティブ・ジャパン株式会社 (以下「リフィニティブ」) が、東洋経済新報社、Refinitiv DATASCOPE SELECTより提供されるデータによって編集したものです。このレポートは、投資活動を勧誘又は誘引するものではなく、有価証券の「買い」または「売り」のオファーとして使用されてはならず、税金、投資又はその他のいかなる助言も提供するものではありません。このレポート及びレポートの情報に依拠するべきではありません。リフィニティブは、各個人投資家のそれぞれの事情に適合したアドバイスを提供することを目的としておりません。このレポートの使用は、資格のある投資専門家の投資助言に取って代わるものではありません。このレポートの情報は、一般的な信頼性があるものとされる情報源から得られた情報ですが、リフィニティブもその情報提供者ならびにこのレポートを読者に提供する如何なる当事者も、このレポートの正確性又は完全性について保証するものではなく、また、情報提供中のエラー、欠損又は通信の中断・遅延及びこのレポートの使用から生じる一切の結果について、なんらの表明や保証を行うものでもありません。更に、このレポートの情報は時間の経過により不正確となる場合があります。従ってヒストリカル情報としてこのレポートに記載されている「リフィニティブ コンセンサス 業績予想」ならびに「リフィニティブ コンセンサス レーティング」を除く業績予想は、原則として東洋経済新報社「会社四季報」編集部の手元にに基づきます。「リフィニティブ コンセンサス レーティング」とは、リフィニティブが発表する「証券アナリスト・コンセンサス予想」を星の数であらわしたものです。強気をあらわすレーティング5(★★★★★)から、弱気をあらわすレーティング1(★)の範囲で表示されます。なお、レーティング情報のない銘柄は「-」または「(0.0)」と表示されます。レポート作成: FDC Global, Co. Ltd.